

資料編

まち歩き点検調査の結果

- 1 糸魚川駅周辺地区
- 2 能生駅北側周辺地区
- 3 青海駅周辺地区
- 4 青海(須沢)周辺地区
- 5 押上新駅周辺地区
- 6 その他のご意見

②道路（糸魚川駅～糸魚川郵便局～駅前通り～本町通り～広小路通り～中央通り）

指摘箇所	指摘事項	番号
歩道等	・側溝用の蓋、グレーチング蓋の隙間が大きいので、白杖が引っかかって危険。	1
	・マンホールの蓋による段差が生じている。	2
	・交差点の路肩部分に段差が発生している。雨天時は水が溜まる。	3
	・路肩の白線が消えかかっている場所は、路肩の境界が認識しづらく危ない。白線を引くことは、人と自動車の安全確保上、非常に重要。	4
郵便局 アプローチ	・スロープの出入口部分（車道路肩）に案内の点字ブロックがない。	5
	・スロープの点字ブロックが交差部のみ（全部あると望ましい）。	6
	・アプローチの階段の踏面が傾斜して危険。	7
バス停	・高速バスのバス停に庇があるとよい。	8
点字ブロック	・駅前広場からヒスイ王国館前のバス停までの間に点字ブロックの案内がない（※現在整備に向けて検討中）。	9
	・景観に配慮した濃グレーの点字ブロックは輝度が低く、見分けづらい。	10
	・点字ブロックが劣化し、すり減っている。	11
その他	・工事中の三角コーンが、点字ブロック上に置かれている。	12

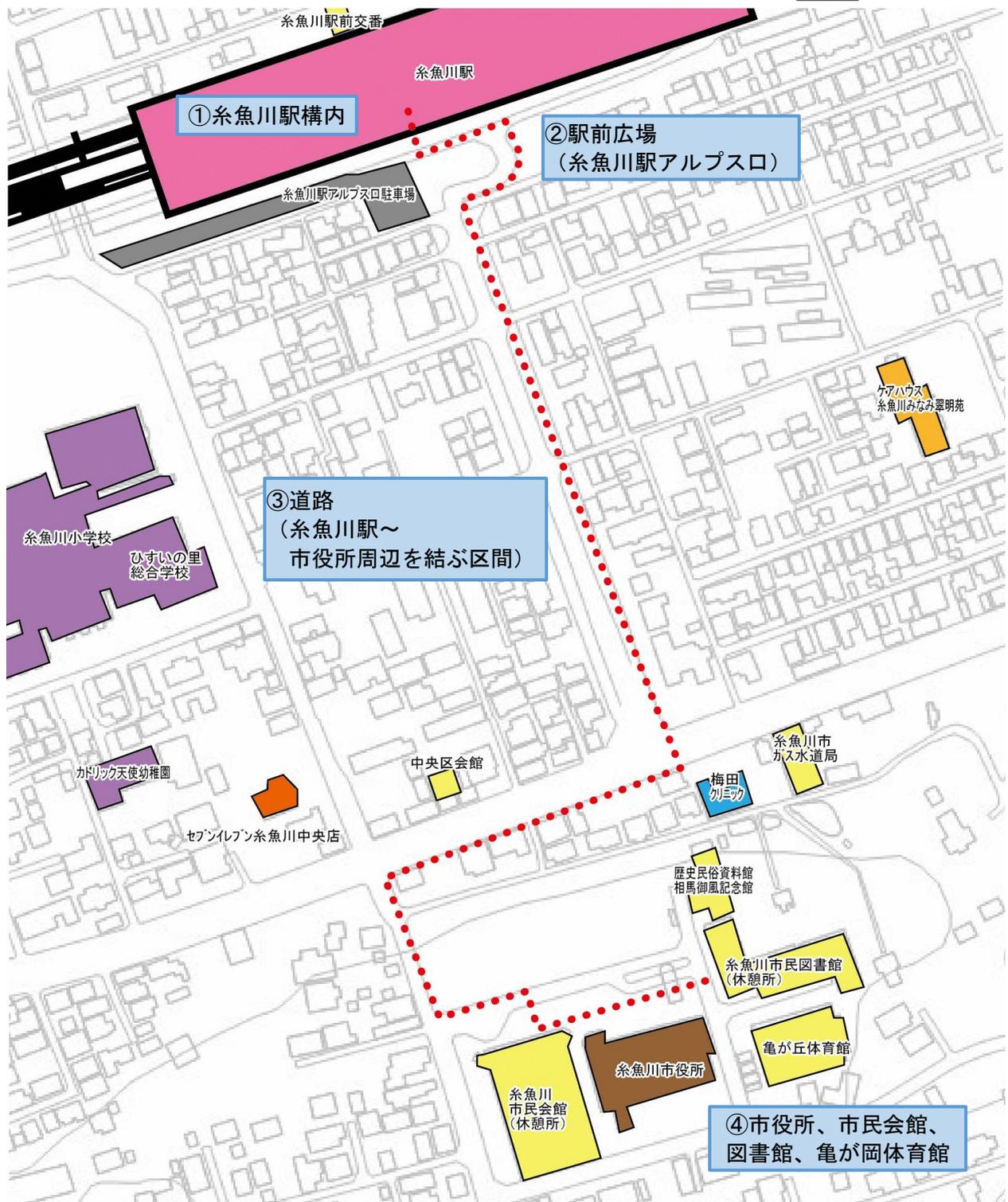
■指摘箇所の状況



※番号4に該当する写真なし。

1-2 駅南コース

点検ルート



※) 観光やビジネス等で、初めて当市に来られた高齢者・障がい者の方の動線を想定し、駅舎からアルプス口バス停、市役所、市民会館に至るルートを事務局で決定（来街者動線）。

■指摘事項

①糸魚川駅構内

指摘箇所	指摘事項	番号
点字ブロック	・改札口までの点字ブロック上に障害物（ベルトパーテーションポール）があり不適切。	1
	・杖を振って歩くため、点字ブロックの左右 50 センチ程度は空けてほしい。	2
	・観光案内所入口前の点字ブロック上にマットが敷かれており、障害物となっている。	3
トイレ	・男女トイレの前まではあるが、多目的トイレ前までの点字ブロックがない。	4
	・点字ブロックがトイレの入口までなので、トイレの中まで続いているとよい。もしくは点字ブロックが無くなる場所から、伝い歩きできるとよい。	5
	・男子トイレ、女子トイレ、多目的トイレの音声案内があるとよい。	6
	・多目的トイレの開閉ボタンが、どちらが“開”でどちらが“閉”かわからないので、点字があるとよい。多目的トイレ入口扉にも多目的トイレであるという点字があるとよい。	7
観光案内所	・入ってからどこにいて聞けばいいのかわからない。	8
	・列車時刻の遅れなどのアナウンスがあるが、聴覚障害の方はわからない。文字電光掲示板があるとよい。	9
	・トイレのサインがあるが、盘面が小さく位置が高すぎる。大きい文字で、目の高さにするべき。	10
階段	・階段手摺（波型）の形状が使いづらいと感じる。	11

■指摘箇所の状況



※番号 8、9 に該当する写真なし。

②駅前広場（糸魚川駅アルプス口）

指摘箇所	指摘事項	番号
タクシー乗り場	・以前、バス乗り場だったところそのままタクシー乗り場になっているため、誘導点字ブロックが3か所になっている。2か所をなくし、1か所にするべき。	1

■指摘箇所の状況



1) タクシー乗り場

③道路（糸魚川駅～市役所周辺を結ぶ区間）

指摘箇所	指摘事項	番号
歩道等	・歩道幅が広いと、自転車と歩行者の接触事故が懸念される。ブルーライン等での区分が必要ではないか。	1
	・中央大通り線を横断する時の青点灯時間が短く、障がい者や高齢者の方は渡りきれないのではないか。	2
	・中央大通り線から市役所に向かう経路上、車道を横断するところの点字ブロックがずれている。また、車止めのポールが誘導の妨げとなるのではないかと感じる。	3
点字ブロック	・道路の誘導ブロックからバス停までの誘導ブロックがない。	4
	・警告ブロックの突起部分がつぶれている。	5
	・点字ブロックに雑草が繁茂してきている。	6

■指摘箇所の状況



※番号1、2に該当する写真なし。

④市役所、市民会館、図書館、亀が丘体育館

指摘箇所	指摘事項	番号
入口	・（市の施設には）障がい者の方が車を停車する場所に屋根があると、雨天時や降雪時に本人も介助者にとっても乗り降りがしやすい。	1
	・図書館入口の自動ドアが、3枚扉になっており、開閉口と点字ブロックがあっておらず、扉が通行の妨げになってしまう。	2
点字ブロック	・道路～市民会館～市役所入口まで、道路～図書館入口、道路～亀が丘体育館までの誘導ブロック、警告ブロックともに老朽化で凹凸がすり減っており、周辺の歩道舗装がレンガ面で凹凸があるため、判別がしにくくなっている。	3
	・点字ブロックの色が黒ずんでしまい、色弱の人には判別しにくくなっている。	4

■指摘箇所の状況



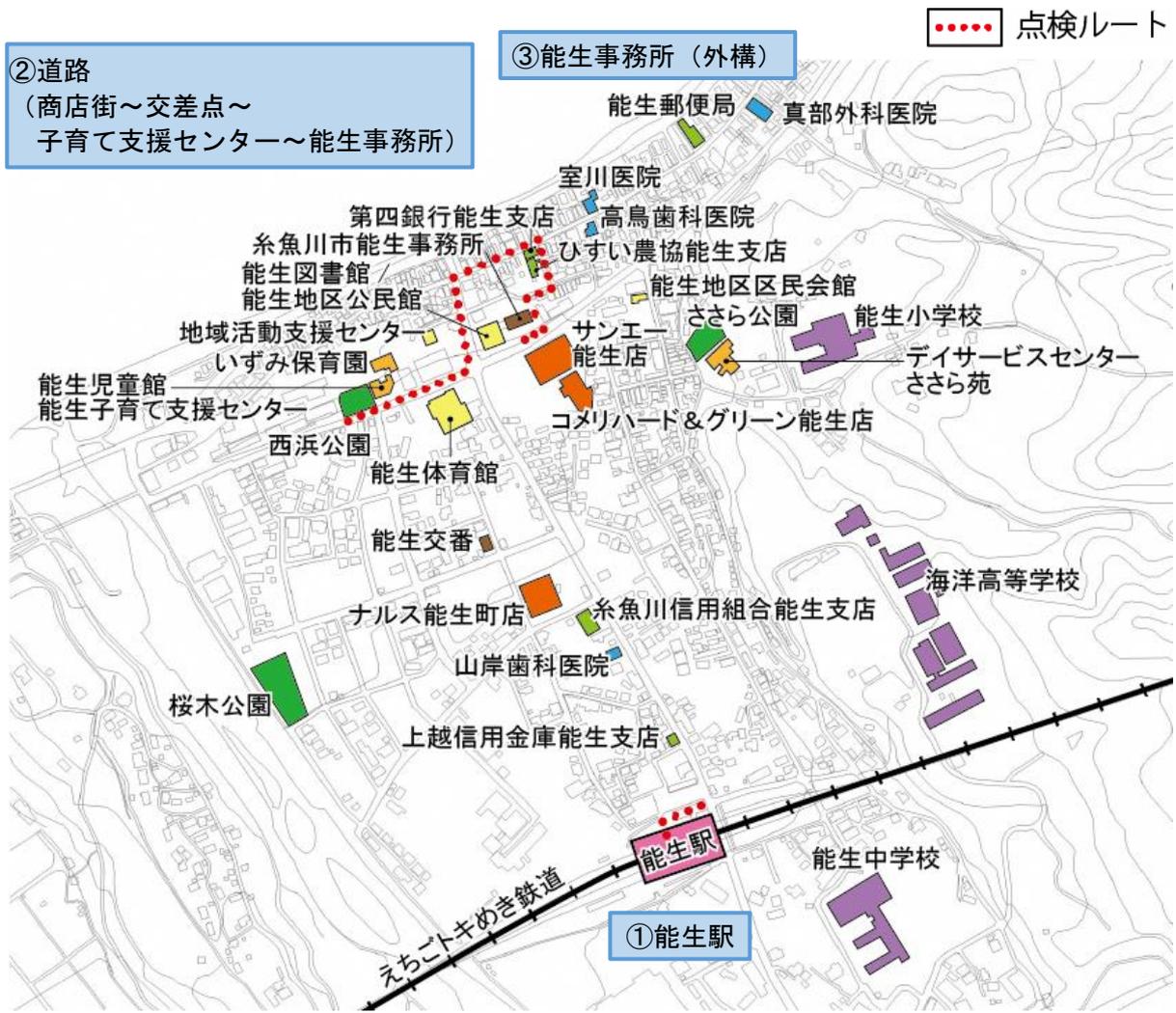
2) 自動ドア

3) 点字ブロックの劣化

4) 点字ブロックの退色

※番号1に該当する写真なし。

2 能生駅北側周辺地区



※) 事前状況調査結果を参考に、基本的に立地適正化計画における居住誘導区域のエリア内で、駅及び高齢者・障がい者の方の利用頻度の高い生活関連施設(金融機関、医療機関、商業施設等)を中心としてルートを決定(市内生活者動線)。

■指摘事項

①能生駅

指摘箇所	指摘事項	番号
通路	・構内は、十分な通路幅があるものの点字ブロックがない。	1
	・駅舎の出入口は、階段となっておりスロープがない。	2
	・駅舎出入口の階段には、プランターが設置されており使用できない箇所がある。	3
	・ホームへ向かう階段の直前に5cm程度の溝がある。(通路と壁の隙間)	4
	・ホームには点字ブロックがあるが、ホームの縁の色と点字ブロックのコントラストが似ている箇所がある。	5
エレベーター	・構内は、エレベーターがなく、ホームまで向かうためには階段を上る必要がある。	6
トイレ	・案内板がないため、障がい者等には分かりづらい。	7
	・男女ともに和式トイレになっており、多目的トイレや洋式トイレは設置されていない。	8
	・トイレまでの通路に自動販売機は設置されており、通路幅が狭くなっている。	9
券売機	・券売機はタッチパネル式となっており、画面上に点字表示ができないため扱いづらい(ボタン式であれば、各ボタンに点字表示が可能)。	10
	・券売機横に、呼出ボタンがある。	11
案内板	・構内外の案内板がない。	12
出入口の扉	・扉は、両開きになっており、車椅子などでの利用が難しい。	13
駅前広場	・駅舎出入口の階段を降りるとすぐに道路になっており、安全带等がない。	14
	・バス停やタクシー乗り場までの点字ブロック等の誘導がない。	15
	・駐車場までの道路標示や案内板がない。	16

■指摘箇所の状況



※番号6～8、12、16に該当する写真なし。

②道路（商店街～交差点～子育て支援センター～能生事務所）

指摘箇所	指摘事項	番号
歩道等	・側溝用のグレーチング蓋の隙間が大きいいため、白杖が引っかかる。	1
	・商店街の白線は、消えかけている箇所がある。	2
	・商店街の路側帯は狭く、路上駐車もみられる。	3
	・交差点から子育て支援センターまでの歩道は、通路幅は確保されているものの点字ブロックがない。	4
点字ブロック	・商店街に点字ブロック等の誘導はない。	5
	・交差点付近には点字ブロックがあるものの、はがれや劣化がみられる。	6
	・交差点付近の点字ブロックの一部は、工事により消えている。	7
	・子育て支援センター（児童館）前の横断歩道に点字ブロックがない。	8

■指摘箇所の状況

			
1) グレーチングの隙間	2、5) 商店街	3) 商店街の路側帯	4) 点字ブロック
			
6) 点字ブロックの劣化	7) 点字ブロック消失		

※番号8に該当する写真なし。

③能生事務所（外構）

指摘箇所	指摘事項	番号
点字ブロック	・生涯学習センターまでの点字ブロックはあるが、能生事務所までの点字ブロックがない。	1
	・点字ブロックの色はシルバーだが、床面と色が違うため見やすい。	2
駐車場	・身障者用駐車場があるものの、屋根がないため降雪時等の利用に適していない。	3

■指摘箇所の状況



1、2) 点字ブロック

※番号3に該当する写真なし。

3 青海駅周辺地区



※) 事前状況調査結果を参考に、基本的に立地適正化計画における居住誘導区域のエリア内で、駅及び高齢者・障がい者の方の利用頻度の高い生活関連施設（金融機関、医療機関、商業施設等）を中心としてルートを設定（市内生活者動線）。

■指摘事項

①青海駅～駅前広場

指摘箇所	指摘事項	番号
階段	・手すりが途中で途切れている。	1
点字ブロック	・駅前広場の歩道から駅舎出入口への誘導がない（歩道も車道で分断されている）。	2
	・駅舎内に点字ブロックによる誘導がない。 ・要所のみ警告ブロックがあるとよい。	3
券売機	・点字はあるが、分かりにくいいため、買うのが難しい。	4
その他	・駐車場の車を降りたところに隙間の大きいグレーチングがあり、白杖が引っかかるリスクがある。	5
	・駅前広場の街灯が暗く、夜間は危険を感じる。	6

■指摘箇所の状況



※番号5、6に該当する写真なし。

②青海総合文化会館周辺

指摘箇所	指摘事項	番号
歩道等	・青海総合文化会館のアプローチに段差が発生	1
	・青海総合文化会館の敷地内通路において根上りによる段差が発生。	2
点字ブロック	・青海総合文化会館のアプローチの点字ブロックの色が、周囲と同系色で識別しにくい。	3
	・青海総合文化会館からバス停までの点字ブロックによる誘導がない。	4
	・点字ブロックの上にマットが敷かれており、識別しにくい。	5
	・施設内トイレまでの案内がない（点字・音声）。	6
	・青海生涯学習センターアプローチの点字が破損している。	7
その他	・青海総合文化会館の身障者用駐車場の台数が少ない（1台）。	8

■指摘箇所の状況

			
1) 青海総合文化会館 アプローチ段差	2) 根上りによる段差	3) 点字ブロックの色	4) バス停方面
			
5) 点字ブロックの上の マット	6) 施設内トイレ	7) 青海生涯学習センター アプローチ	8) 身障者用駐車場

4 青海(須沢)周辺地区



※) 事前状況調査結果を参考に、基本的に立地適正化計画における居住誘導区域のエリア内で、駅及び高齢者・障がい者の方の利用頻度の高い生活関連施設（金融機関、医療機関、商業施設等）を中心としてルートを設定（市内生活者動線）。

指摘事項

①ピアタウン青海～ハッピー田沢店

指摘箇所	指摘事項	番号
歩道等	・街路樹の根上がりによる段差が発生。	1
	・側溝の蓋の隙間は、白杖が引っかかるリスクがある。	2
	・交差点付近の車歩道境界部の縁端段差が確保されていない（道路移動等円滑化基準では高さ2cmを標準としている）。	3
点字ブロック	・ピアタウン青海への誘導起点となる警告ブロックに草が繁殖し、分かりづらい。また、設置場所も不適當（本来は歩道側に設置すべき）。	4
	・ピアタウン青海への誘導ブロックが途中で分断している箇所がある。	5
	・歩道に誘導ブロックがない。 ・交差点の車歩道境界部に、警告ブロックがない。	6
	・ハッピー田沢店への誘導ブロックがない（歩道から敷地、店舗出入口など）。	7
バス停	・バス停にベンチがあるとよい。	8
トイレ	・ピアタウン青海の多機能トイレ入口の音声案内がない。	9
その他	・ハッピー田沢店には障がい者用駐車施設（思いやり駐車場）がない。	10
	・ピアタウン青海の車止めポールがある場所に、高齢者が腰を掛けられる形状の柵が部分的にあるとよい。	11

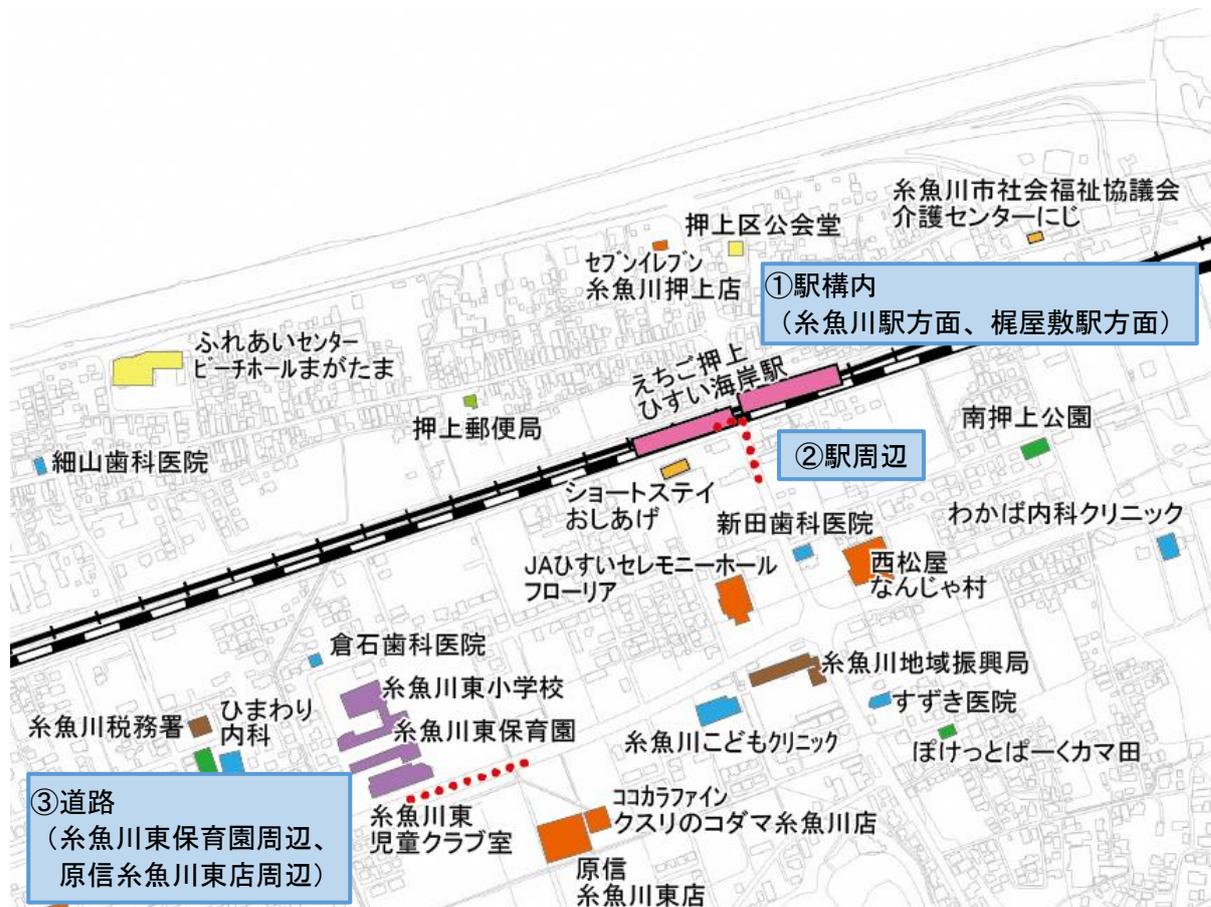
指摘箇所の状況



※番号5に該当する写真なし。

5 押上新駅周辺地区

点検ルート



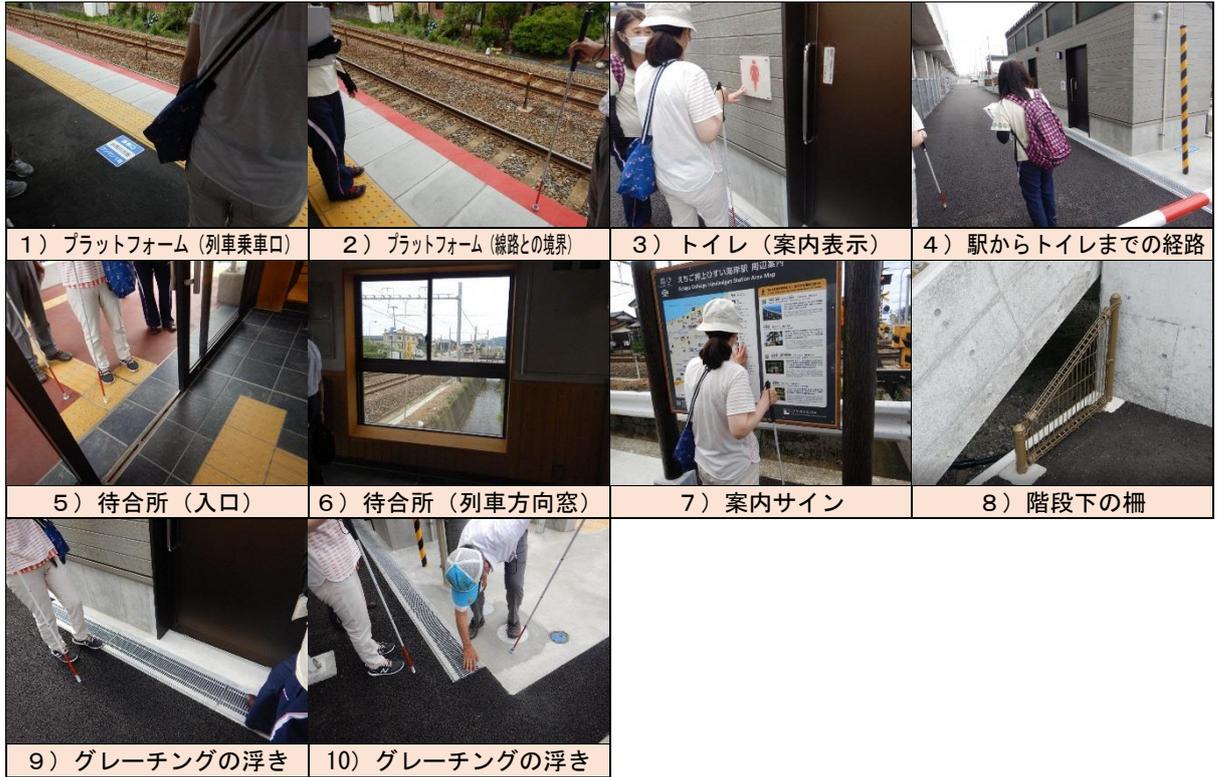
※) 事前状況調査結果を参考に、基本的に立地適正化計画における居住誘導区域のエリア内で、駅及び高齢者・障がい者の方の利用頻度の高い生活関連施設（金融機関、医療機関、商業施設等）を中心としてルートを決定（市内生活者動線）。

指摘事項

①えちご押上ひすい海岸駅 構内

指摘箇所	指摘事項	番号
プラットフォーム（列車乗車口）	<ul style="list-style-type: none"> プラットフォームの列車の乗車口の位置が、地面に表示はあるが、凹凸等は何もないため、視覚障がい者にはわからない。 【糸魚川駅方面】 【梶屋敷駅方面】	1
プラットフォーム（線路との境界）	<ul style="list-style-type: none"> 待合室からまっすぐ進むと、プラットフォーム端には柵がないため、落下する危険性がある。点字ブロックはあるが、待合室からプラットフォームへ出てすぐなので、乗車口周辺には、柵をつけてほしい（大人の腰の高さくらいはないと危険）。 【糸魚川駅方面】 【梶屋敷駅方面】	2
トイレ（案内表示）	<ul style="list-style-type: none"> 身障者用、男子、女子トイレの表示はあり、案内板に触れば点字は付いているが、視覚障がい者には表示がどこにあるのかわからないので、触れない。音声で知らせる等してほしい。 【糸魚川駅方面】	3
点字ブロック	<ul style="list-style-type: none"> 駅からトイレまでの経路に点字ブロックがない。 【糸魚川駅方面】	4
待合所（入口）	<ul style="list-style-type: none"> プラットフォームへ至る待合所の入口までの点字ブロックはあるが、位置がわからない。手動のドアであるが、手動ドアなのか、どちら側から開けるのかわからないため、開けることができない。誘導チャイムなど、音による案内があるとよい。 【糸魚川駅方面】	5
待合所（列車案内等）	<ul style="list-style-type: none"> 待合所にいて電車が来た時に、音声案内はあるが、聴覚障がい者や耳の遠い高齢者には聞こえない。窓があり、電車が来るのを見ることはできるが、会話をしていて注意をしていない時、天候の悪い時などは気づきにくい。警報ランプのようなものがあるとよい。 一方、雪等により列車の遅れなどあった場合には、無人駅で何も情報を得ることができない。電光掲示板があるとよりよい。 【糸魚川駅方面】 【梶屋敷駅方面】	6
案内サイン	<ul style="list-style-type: none"> 観光案内サインがあるが、点字等何もないため、視覚障がい者には何も情報が伝わらない。 【糸魚川駅方面】	7
階段	<ul style="list-style-type: none"> 階段下の空間に柵がしてあるため、子どもが遊ぶ可能性が低くなり良い。 【梶屋敷駅方面】	8
その他	<ul style="list-style-type: none"> 駅からトイレまでの動線上や、トイレ入口のグレーチングが浮いている。 【糸魚川駅方面】	9 10

■指摘箇所の状況



②えちご押しすい海岸駅 周辺

指摘箇所	指摘事項	番号
バス停付近	・バス停から駅に向かうまでの経路に点字ブロックがないため、バスを下りてからの駅の方向が分からない。	1
その他	・ガードレールの下に隙間があり、子どもが座り後ろに転んだ時に落ちてしまうため、低い柵を設けてほしい。	2
	・保育園から駅に向かう道に横断歩道がないため、どこかに1か所設けてほしい。	3

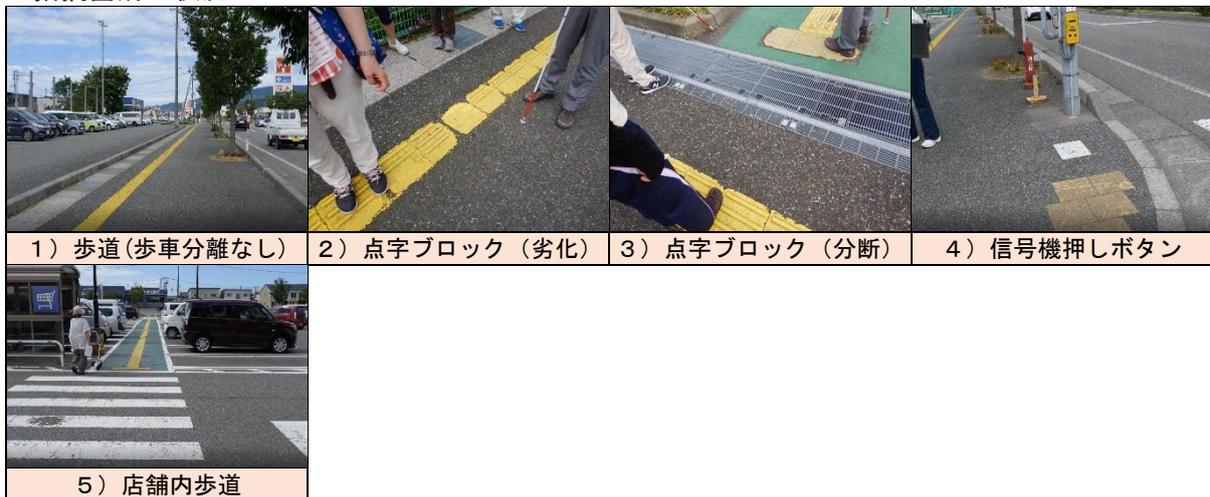
■指摘箇所の状況



③道路（糸魚川東保育園～交差点、中央大通り線～原信入口）

指摘箇所	指摘事項	番号
歩道等	<ul style="list-style-type: none"> 普通自転車通行可能の歩道で、歩道幅が広いのはいいが、自転車・歩行者通行の区分がされていないために、点字ブロックの両側を自転車が通行し、不安を感じる。歩道上に自転車と歩行者を明確に分離する表示をし、周知を図る必要がある。 自転車の乗り方や、点字ブロックの扱いについて、学校での教育等が必要である。 	1
点字ブロック	<ul style="list-style-type: none"> 点字ブロックが劣化し、すり減っている。せめて凹凸が全くなってしまうところは、改善してほしい。 	2
	<ul style="list-style-type: none"> 歩道から店舗入口への点字ブロックのつながりがない。 	3
交差点の信号機	<ul style="list-style-type: none"> 信号機の押しボタンがあるが、視覚障がい者には、押しボタンのある交差点かどうかはわからず、押しボタンの場所もわからない。 押しボタンまで点字ブロックも繋がっていない。 	4
店舗（原信）敷地内歩道	<ul style="list-style-type: none"> 車止めで区切るなど、歩行者が安全に通れる道である区分をはっきりとつけてほしい。 歩道の側面に縁石が繋がっていれば、杖でたどれるので、わかりやすい。 歩道を車両が横断する場合には、確実に車は止まるという安心感がないと、視覚障がい者は不安を感じる。歩行者を優先して車両は必ず止まる表記等、注意喚起を徹底してほしい。 	5
その他	<ul style="list-style-type: none"> 信号のある交差点までの距離が長く、その間に南北に道路を渡ることができないため、できれば保育園入口辺りに横断歩道を設けてほしい。 	6

■指摘箇所の状況



※番号6に該当する写真なし。

6 その他のご意見

コース名	その他のご意見
1. 糸魚川駅 周辺地区	<ul style="list-style-type: none"> ・公共事業等を考える場合、障がい者抜きで決めないでほしい。健常者には分からない点がある。 ・押上新駅の工事が始まっているが、工事の前にも障がい者の意見を聞く場を設けてほしい。 ・えちごトキめき鉄道のホームの案内放送について「点字ブロックの内側まで」という放送に変更していただきたい。 ・点字ブロックが設置されていても、老朽化が進むと無意味なものになってしまうため、定期的なメンテナンスが必要。 ・レンタサイクルの利用を促進しており、今後自転車利用についての検討も必要。 ・点字ブロック上に障害物を置かないなど、マナーの徹底で解決できることも多い。 ・心のバリアフリーの取組みを進める必要がある。 ・地元自治会が、自分たちの地域のパトロールを年に1回程度行い、バリアフリーに関する点検を行うといった取組みをしていくことも検討すべきだと思う。
2. 能生駅北 側周辺地 区	<ul style="list-style-type: none"> ・能生駅の駐輪場は、区画がされておらず、どこに置けばいいのか分からない。 ・交差点横の電柱に、横断用の旗を入れていたケースが劣化している。 ・白線が消えかけている箇所は、すぐにでもやり替えたいが、優先順位や予算の関係でなかなか進まない現状がある。 ・(まち歩きをしてみて) 車いすでは動けない、誰かがいなければ動けないことが分かった。 ・夜間の照明や降雪時の表示の状況など、今回のまち歩きでは分からないリスクもある。
3. 青海駅 周辺地区	<ul style="list-style-type: none"> ・点字ブロックは、視覚障がい者の方にとっては必要なものである一方で、子ども連れのベビーカー利用者等にとっては、通行の妨げになるケースもある。このように、利用する人によって使いやすくなったり、使いにくくなったりすることが無いように、ユニバーサルデザイン的な考え方・配慮があることが望ましい。 ・歩道などは、幼稚園のお散歩などで幼児が歩くことも多いが、側溝の隙間や蓋(古い鉄製の蓋はガタついているものも多い)などに足がはまる等、怪我をするリスクが多い。 ・青海駅は、橋上駅となっているが、エレベーター等がなく、高齢者には使いづらい状況であるため、鉄道ではなくバスを利用しているケースもある。
4. 青海 (須沢) 周辺	<ul style="list-style-type: none"> ・点字ブロックは、全体を通じて連続的な誘導ができるように敷設することが望ましいが、予算的な制約もあると思う。そのような場合は、交差点付近など、注意喚起が必要な場所にピンポイントで警告ブロックを敷設することも検討してほしい。 ・青海(須沢)の青海通線沿いの歩道は、幅員が広くていいと思うが、反対側に渡るための横断歩道や押しボタン式信号があるとよい。 ・今回、視覚障がい者の立場から意見を出した。普段の生活では、外出時にガイドをお願いするため、点字ブロックなどは気にならないが、改めて点検すると気になる点が多かった。もっと昔から福祉の要望をする場があるとよかったと思う。
5. 押上新駅 周辺地区	<ul style="list-style-type: none"> ・今回は、歩道を部分的に歩いたが、例えば点字ブロックはどこまであるのか、あるのになくなっていないのかがわからないので、今回のような機会には、端から端までは歩くようにコース設定してほしい。 ・点字ブロックは、特に歩道と施設など、つながりの部分を注意して設置してほしい。 ・中央大通り線は、通勤通学の時間帯など一時的ではあるが、混雑する時間帯には、子ども達が信号待ちの際に車道に出たり、自転車が横並びになって歩道を走行していたりする。その時間帯だけは交通誘導をしたり、学校で指導をするなどソフト対策が必要である。 ・重点的にバリアフリー化を進めるところや計画的に行うところ、特にそれほどお金をかけなくてもできるようなところは早急に行うなど、市全体を見通しての優先順位をつけて取り組むべき。

